

研究会報告

「ランダム系の相転移」

6月16日、17日の2日間、基研で短期研究計画「ランダム系の相転移」の研究会が開催された。参加者は約40名、講演数は約20の、研究会としては理想的な規模であった。この研究会は実験家と、理論家が協力して作っているもので、この数年間は毎年行われており、非常に熱のこもった議論がなされているので、大変に有意義である。とくに今回は意識的に発表論文数を減らし、その代り講演をされなかった方々が、講演後の議論を大いにやって下さったので研究会が一層充実された。

世話人 小口武彦・長谷田泰一郎
庄司一郎・桂重俊

(プログラム)

6月16日

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1. スピングラスとROP | 上野陽太郎・小口武彦 |
| 2. GLPとROP | 桂重俊 |
| 3. Bethe近似とBethe格子 | 守田徹 |
| 4. Bethe格子におけるROPとGLP | 武藤俊一 |
| 5. スピングラスの比熱 | 都福仁 |
| 6. 金属スピングラスでのスピンの平衡配列 | 高山一 |
| 7. $Mn_x Ni_{1-x} Sb$ 系のスピングラス | 井村亮・松井正顕・安達健五 |
| 8. 稀薄3体力強磁性臨界濃度 | 庄司一郎 |
| 9. イジング希薄磁性体の双対性 | 笠井康弘 |
| 10. ランダム系の裏格子 | 小口武彦・上野陽太郎 |

6月17日

- | | |
|--|-----------------------|
| 11. ランダム混晶系 $Ni_x CO_{(1-x)} Cl_2 \cdot 6H_2O$ の磁化過程 | 松浦基浩・諸富正樹・村松哲郎・長谷田泰一郎 |
| 12. 容易軸が異なる反強磁性体の混晶 | 猪苗代盛 |